壺川小学校　学校便り　№.２　　2020年６月１日（月）

# 命と笑顔が輝く壺川小

文責　校長　藤米田成二

## ようやく学校再開へ！

３月２日から始まった一斉臨時休校でした。途中臨時登校日があったものの、新型コロナウイルスの感染状況を日々チェックしながら、いつごろ学校が再開されるかと結局３カ月間待つことになりました。

しかし、ようやく学校再開をすることができるようになりました。ただ、人数は少なくなったものの感染された方や亡くなった方の報道を聞くと、まだまだ予断を許さない状況であることには変わりありません。このような中で学校を再開しますので、可能な限りの対応をしていかなければならないと考えています。

水道で次の人の待つ位置を表示しています。

先日の臨時登校日に配布しました「壺川小学校における感染防止対応等のガイドライン」に書いておりますように、教室内の座席の配置や消毒、給食の配膳等これまでの「当たり前」を変えていかなければなりません。

子どもたちは学校が再開され、友達としゃべったり遊んだりすることを楽しみにしていることでしょう。しかし、感染防止を第一に考え、座席の間隔をあけたり、給食時間の会話を控えたり、マスクの着用や手洗いを徹底したりと制約されることが多々あるかと思います。ですが、今なぜそうしなければならないのか、を子どもたちと一緒に考えながら取り組むことが、本校の「自分の命は自分で守る」ことにつながるいい機会になると考えています。

誰も経験したことがない長い休校が明け、学校が再開しますが、感染防止対策を十分にしながら、子どもたちがスムーズにそして安全に学校生活が送れるよう、そして子どもたちの不安や悩みに寄り添い、しっかり信頼関係がむすんでいけるよう全職員で努力していきます。前回の学校だよりでも書きましたが、「チーム壺川」として、ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

## 臨時登校日での子どもたちの姿！

先週５月２６日から２９日まで分散登校での臨時登校日でした。町内別で２時間だけの活動でしたが、久しぶりの登校に子どもたちはみんな大喜びでした。朝から校門での元気なあいさつに始まり、教室での友達とのおしゃべり、休み時間の運動場での遊び等満喫していました。やはり、子どもたちが登校することで、壺川小学校に活気が戻りました。ようやく学校が生き返ったように思います。

下校後、担任が教室内外の消毒をします。

運動場で久しぶりに走りまわりました！

ただ、感染予防の観点から、マスクは常に着用し、友達との接触も控えるように指導しなければなりません。また、子どもたちが安全に学校生活が送れるよう、子どもたちが帰った後の児童机やドアノブの消毒等担任が丁寧に拭き上げています。

子どもたちがこれまでのように思い切り活動できる日が来ることを心待ちにしています。